

平成30年8月5日執行

多賀城市議会議員補欠候補者選挙公報

多賀城市選挙管理委員会

史跡輝くまちづくり

市民活動を通して大好きな多賀城を活気あふれる、誰もが住んでみたくなる魅力満載の多賀城を目指して多くの仲間と事業を展開してきました。

これまでの経験で最も大切な事は、自助・共助・公助の関わりを市民ひとりひとりが理解し合い多賀城に誇りを持って未来ある子どもたちに継承する事が私の責務と感じています。

市民の代表として老若男女各世代の課題解決のために高い志を持って取り組んで行く所存でございますので宜しくお願い申し上げます。

- ・農業若手後継者の育成に貢献します。
- ・地場産品のPRを推進します。
- ・観光農業を推進します。
- 【農業政策の推進】
 - ・多賀城政庁周辺を国定公園へ。
 - ・史跡を生かしたまちづくりの実現。



佐藤 まさひろ

〈市民へのお約束〉

- 【学校環境の整備】
 - ・市内小中学校の教室に上アーコンの設置。
 - 【福祉の充実】
 - ・包括的な介護制度多賀城方式の確立。
 - ・自宅介護への補助制度の確立。

- 【史跡の有効活用】
 - ・史跡の有効活用

- 【農業政策の推進】
 - ・農業政策の推進

約束します

- 災害公営住宅の家賃軽減期間の延長
- 市内バス料金の軽減（まず西部線100円に）
- 教室へのクーラー設置
- 子ども医療費助成の所 得制限撤廃

- 大雨時の溢水対策の推進
- 仙台港石炭火力発電所の対策強化、女川原発再稼働反対
- 南門復元と史跡整備

- 安倍暴走政権ストップ！ 憲法9条を守ります

子育て、被災者、市民によりそつた市政に
三十年間、過労死問題をはじめ、働く人の生活と権利、雇用を守る仕事に取り組んできました。その経験を生かし、子ども、被災者、高齢者が安心してくらせる市政をめざします。

改ざん、隠ぺい、虚偽答弁、9条改悪：暴走する安倍政権は許せません。未来を担う子どもたちに平和憲法をしっかりと手渡すことが私の信条です。ご支援をお願いします。



日本共産党

遠藤あきよ

■略歴 ■1954年生まれ、仙台第一高校通信制卒。全労連・全国一般宮城労働組合専従。東日本大震災の救援活動に参加、ソニー仙台工場リストラ撤回闘争支援。現在、宮城一般労組副委員長。八幡在住

8月5日(日)は

多賀城市長 選挙の投票日です。
多賀城市議会議員補欠
(補欠定数は1名)

投票時間は午前7時から午後8時まで